

未来の100の暮らし ワークショップ

10月24日に第1回目を開催しました



本市では、これからのまちづくりの方向性を描く新しい総合計画を策定しています。

市民の皆さんの意見を計画に反映させる試みとして、市民の方々が暮らしやすいまちに向かって、「塩竈が塩竈らしく、ここでかなしえないかたちで続いていくこと」を指針に、「未来の100の暮らし」を考えるワークショップを開催しています。



ワークショップでやろうとしていること…

各回それぞれテーマを設けて、そのテーマについて意見交換を行います。

そこで出た意見を“暮らしの[種]”とし、最終的には「～な暮らし」として整理し、全6回のワークショップを通じて100枚の「暮らしのカード」を作ります。



「種」から「暮らし」が、そしてイラストに



第1回目のワークショップでは…

22人の参加者がグループに分かれて「住環境 塩竈の好き・嫌い」をテーマに話し合い、「塩竈での未来の暮らし」を提案していただきました。

また、各グループが考えた「暮らし」は、塩竈市出身のイラストレーターの方の手によって、その場で次々とイラストに仕上げられていきました。

提案された「塩竈での未来の暮らし」の一例

- ・ 門前町を生かしたみんなが集える暮らし
- ・ 海が遊び場になる暮らし
- ・ 好きなときに気軽に行けてみんなが満足できる公園がある暮らし
- ・ 地酒を楽しみながら、寿司をつまむ暮らし



提案された暮らしのイラスト

<今後のワークショップの開催予定>

第2回目のワークショップは、11月26日(木)に「子育て・教育」をテーマに開催しています。

第3回目以降は下記のとおり、塩竈市公民館(東玉川町)で開催します。

回	日 時	テ ー マ
第3回	令和2年12月17日(木) 19:00~21:00	食・産業
第4回	令和3年 1月14日(木) 19:00~21:00	福祉
第5回	1月28日(木) 19:00~21:00	歴史・文化
第6回	3月18日(木) 19:00~21:00	編集会議(100の暮らしを整える)